

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	土木建築部 港湾課
評価対象期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日

1 指定概要

施設概要	名称	大分港大在コンテナターミナル	施設種別 港湾・公営住宅
	所在地	大分市大字大在6番地	
	設置目的	大分港大在コンテナターミナルは、東南アジア、中国、韓国を中心としたアジア貨物の東九州における物流拠点として整備した施設である。平成4年4月に整備事業に着手し、平成8年11月に供用開始した。	
指定管理者	名称	株式会社大分国際貿易センター	
	代表者名	代表取締役社長 岡 周司	
	所在地	大分市大字大在6番地	
指定管理業務の内容	①港湾施設の維持管理及び修繕に関する事。 ②港湾施設の使用許可(工作物の設置を伴うものを除く)に関する事。 ③港湾施設の利用促進に関する事。 ④①から③のほか、港湾施設の設置目的を達成するために必要な事業に関する事。		
料金制度	利用料金 ・ 使用料 ・ 該当なし		
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み	40		28
(1)施設の設置目的の達成	20	3	12
①計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。			
②施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。			
③複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。			
④施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。			
【評価の理由】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目標指標(コンテナ取扱量)の達成率は、平成26年度が87.9%、平成27年度が81.4%、平成28年度が95.4%、平成29年度が97.0%となっている。 ○ 景気等の外的要因、それに伴う企業活動の変化による影響が大きいことから例年、達成率に幅があるものの、大分県ポートセールス実行委員会と連携し、船主等の視察や企業の見学の受入れ、当該施設を利用した助成制度のPRを行ってきた。目標指標には達しなかったが、毎年ほぼ目標値に近い達成率となっている。 ○ 他港との競争力を維持するために減免内容や助成制度、施設概要をホームページで情報発信している。 		
(2)利用者の満足度	20	4	16
①利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。			
②利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。			
③利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。			

<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当該施設の利用者は限定されることから、毎年度「大分港大在コンテナターミナル連絡調整会議」という、利用者と施設管理関係者が直接意見交換できる会議を開催し、利用者の意見等を聴取している。 ○ 小規模な修繕は、技術スタッフにより対応を行った。 ○ 大規模修繕に関しては、報告書にて県に要望を行った。 ○ 日常点検を確実に行うことで365日24時間、最良のサービス提供を実現している。 															
2 効率性の向上等に関する取組み	30		18												
<p>(1)経費の低減等</p> <table border="1" data-bbox="261 656 1198 824"> <tbody> <tr> <td data-bbox="261 656 1198 719">①施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。</td> <td data-bbox="1198 656 1273 719">20</td> <td data-bbox="1273 656 1348 719">3</td> <td data-bbox="1348 656 1441 719">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="261 719 1198 781">②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。</td> <td data-bbox="1198 719 1273 781"></td> <td data-bbox="1273 719 1348 781"></td> <td data-bbox="1348 719 1441 781"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="261 781 1198 824">③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。</td> <td data-bbox="1198 781 1273 824"></td> <td data-bbox="1273 781 1348 824"></td> <td data-bbox="1348 781 1441 824"></td> </tr> </tbody> </table>	①施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	3	12	②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。				③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。						
①施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。	20	3	12												
②清掃、警備、設備の保守点検等の業務について再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。															
③経費の効果的・効率的な執行がなされたか。															
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術スタッフを擁することで、施設の老朽化に伴い発生する修繕(軽微なもの)や、日常の保守点検は外注せず指定管理者において行うなど、経費の削減が図られている。 															
<p>(2)収入の増加</p> <table border="1" data-bbox="261 1126 1198 1178"> <tbody> <tr> <td data-bbox="261 1126 1198 1178">①収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</td> <td data-bbox="1198 1126 1273 1178">10</td> <td data-bbox="1273 1126 1348 1178">3</td> <td data-bbox="1348 1126 1441 1178">6</td> </tr> </tbody> </table>	①収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。	10	3	6											
①収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。	10	3	6												
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大分県ポートセールス実行委員会と連携し、船主等の視察や見学の受け入れを積極的に行い、当該施設を利用した際の助成制度をPRしている。また、指定管理者が事務局になっている大分県貿易協会でも、県内外の企業に向けて誘致を行い、視察対応など、大分コンテナターミナルの利用を積極的に働きかけている。 ○ 平成26年度が54,697千円、平成27年度が56,807千円(+3.9%)、平成28年度が58,556千円(+3.1%)、平成29年度が57,171千円(△2.4%)であった。平成29年度に若干の減少があったが、指定管理初年度である平成26年度の収入と比較して平成29年度の収入は2,474千円増(+4.5%)であった。 															
3 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組み	30		24												
<p>(1)施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="261 1608 1198 1756"> <tbody> <tr> <td data-bbox="261 1608 1198 1659">①施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。</td> <td data-bbox="1198 1608 1273 1659">15</td> <td data-bbox="1273 1608 1348 1659">4</td> <td data-bbox="1348 1608 1441 1659">12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="261 1659 1198 1711">②職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか。</td> <td data-bbox="1198 1659 1273 1711"></td> <td data-bbox="1273 1659 1348 1711"></td> <td data-bbox="1348 1659 1441 1711"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="261 1711 1198 1756">③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。</td> <td data-bbox="1198 1711 1273 1756"></td> <td data-bbox="1273 1711 1348 1756"></td> <td data-bbox="1348 1711 1441 1756"></td> </tr> </tbody> </table>	①施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	15	4	12	②職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか。				③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。						
①施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。	15	4	12												
②職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか。															
③地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。															
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務に応じた最適な人員配置により、施設の運営管理が適切に行われている。 ○ 技術スタッフの育成については、1級ガントリークレーン運転資格をはじめ港湾施設の管理及び作業に関する資格を取得させるなど、人材育成に力を入れている。 ○ 当該指定管理者の総務部長が事務局長を務める「大分港大在コンテナターミナル連絡調整会議」を設置し、荷役業者等利用者の要望や意見を聴取している。 ○ サービス改善提案事業として「夏休み親子教室」の開催をはじめ、見学や視察の受け入れを行うことで、国際コンテナ港として県内産業に果たす役割など理解を深める取り組みを行っている。 ○ ヒアリ緊急点検の際は、港湾課や大分港振興室と連携して点検を行っており、緊急時の連携も上手く図れていた。また、施設利用者や連携し、ヒアリの情報収集等も行われていた。 															

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
① 関係法令(地方自治法、労働関係法令、通則条例、設置条例等)が遵守されているか。	15	4	12
② 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切に実施されているか。			
③ 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
④ 施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 管理物件の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯や事故等の危機管理体制、防災士の配置など、防災に係る体制が適切であったか。			
⑦ 防災に関する研修・訓練が効果的に実施されていたか。			
⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
【評価の理由】 <input type="radio"/> 自社で実施することのできない消防用設備等保守点検や自家用電気工作物保安業務点検は、専門の業者に委託することで適切に点検が実施されており、消防法等の関係法令は遵守されている。 <input type="radio"/> 当該施設を利用する企業の情報は、経済活動の根幹であることから適正に管理しており、これまで漏洩等の事故は発生していない。 <input type="radio"/> 日常の点検を確実にし、コンテナクレーン運転者の事故防止に万全を期している。これまでも施設管理の不備による事故はない。 <input type="radio"/> 「大分港大在コンテナターミナル安全作業基準」を策定しており、その遵守を徹底させるとともに台風災害や設備事故には、緊急連絡網を活用し、適宜適切な措置を講じられるように体制を整えている。 <input type="radio"/> コンテナクレーンの操作について、安全面を強化するため、高性能の風速計を設置し、併せて「大分港大在コンテナクレーン運転要領」の改訂を行っている。 <input type="radio"/> 防災訓練を毎年行っている。			

【選定委員の意見】

所管課の評価内容で特に問題なし。

【総合評価】

合計得点(100点満点)	70	評価ランク(A~E)	C
--------------	----	------------	---

【評価の理由】

- コンテナ取扱量については、景気等の外的要因、それに伴う企業活動の変化による影響が大きいことから、実績と目標値が乖離することが考えられるが、ほぼ目標値に近い数値と達成率となっている。
- 施設の管理運営については、専門スタッフの配置により施設が24時間365日、安全に利用できるように日常点検や修繕を適切に行い、質の高いサービスが提供されている。
- さらに毎年度「大分港大在コンテナターミナル連絡調整会議」を開催し、利用者と管理者が直接協議する場を持ち意見交換を行っている。

【今後の対応】

- 引き続き、質の高い安全管理を行うことにより、本県の国際海上物流拠点としての港湾機能充実に大きく寄与することを期待したい。
- 今後もさらに利用者を増やすため関係機関と一体となり、企業訪問等による積極的なポートセールス活動を推進していくことが望まれる。

【指定管理者評価部会の意見】**【評価】**

- 1 技術スタッフを育成し日常点検などの安全管理を確実にを行うことにより、無事故で施設を管理運営している点は評価できる。

1 【意見】

なし。